

平成 24 年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 審査結果の所見

研究領域名	マイクロエンドフェノタイプによる精神病態学の創出
領域代表者	喜田 聡（東京農業大学・応用生物科学部・教授）
研究期間	平成 24 年度～平成 28 年度
科学研究費補助金審査部会における所見	<p>本研究領域は、従来用いられてきた疾患の症状表現型に即したエンドフェノタイプの理解を神経回路、シナプス、分子レベルまで掘り下げ、分子病態研究につなげるマイクロエンドフェノタイプとして確立することを目指したものである。この発想は極めてユニークであるとともに、新たな研究のブレークスルーにつながることを期待される。計画研究については、領域における役割及び必要性が明確にされ、かつ適切な規模となっていると評価できる。計画研究間の連携と全体での共同研究プロジェクトも具体的に計画されており、相乗的な効果が期待できる体制であり、技術支援体制も整っていると認められる。</p>